

別添3 審査基準

選定に当たっては、下記の評価項目について、その判断基準に従って配点する。

評価項目		判断基準	加重率	配点 (満点)
1	会社概要	自己資本比率（総資本に対する自己資本の比率で、高いほど安全性が高い。）と流動比率（短期負債に対する支払能力を表す指標で、高いほど安全性が高い。）が高いこと。	B	10
2	基本仕様	別添1「県税納税通知書等作成業務の内容等説明書」記載の項目について対応できること。	C	5
3	企画調整力	納税通知書等の規格仕様に関して積極的な提言を行うことができること。	A	15
4	技術力等	コンビニ収納用バーコード（GS1-128）付きの印字・印刷について十分な技術的基盤を有すること。 クレジット収納対応（納付番号及び確認番号の印字・印刷）が可能であること。 カスタマーバーコードの印字が可能であること。	C	5
5	取扱い実績	地方公共団体の公金又は公共料金について、コンビニ収納用バーコード（GS1-128）及びQRコード（デンソーウェーブ®）の印字・印刷実績があること。	B	10
6	製造処理体制	用紙等の作成から印字プログラム作成、印刷、封入封緘処理までを一貫して処理できること。	A	15
7	品質管理体制	次の項目について管理体制が確立していること。 ・工程管理・印刷時の検証システム・処理運用体制・封入封緘の誤封入防止	A	15
8	連絡体制	固定した連絡窓口があり、連絡可能な体制が整備されていること。	B	10
9	データの送受信	自社でLGWAN-ASPサービスを提供していること。	C	5
10	提供データの取扱い	JIS X 0213:2004及び Microsoft コードページ 932 CP932を扱えること。 また、提供データを暗号化して提供したときに、自社で復号できること。	B	10
11	印字プログラムの作成等	自社で作成しており、変更等について迅速な対応ができること。	A	15
12	セキュリティ体制等	プライバシーマークの認定を受けていること。 ISO27001の認証が完了していること。 個人情報保護方針が制定されていること。 入退室管理等の物理的管理や、データ・PC等の技術的管理体制が確立していること。 定期的に外部機関による監査を実施していること。 不正アクセス対策を講じていること。	S	20
13	納品スケジュール等	データ提供から納品までのスケジュールが、県が想定するスケジュール内（媒体引渡日から概ね1週間後）で行えること。	A	15
14	成果品の納品手順	成果品の搬送にあたっては、コンテナ方式の車両又はワンボックス型車両等を使用し、成果品が外部から可視できない方法で搬送し、紛失等のないようすること。	B	10
15	準備作業（今年度中）	本競技により選定された後、速やかな準備作業が実施可能であること。	A	15
16	翌年度中に必要な経費	県税納税通知書等1件当たりの作成費用及びその他の経費が安価であり、県側の負担軽減を図る提案であること。	A	15
	準備作業に係る経費（今年度中に必要な経費）	今年度中の準備作業に係る経費のうち愛媛県で負担する額が生じるのか否か。県側の負担軽減を図る提案であるか。	A	15
17	アピール事項	優れた提案事項に加点する。	A	15
計				220